



田上中学校だより

この学校だよりは、本校HPにてカラー版を公開中です

令和5(2023)年10月26日発行 第8号

＜学校教育目標＞

たくましい生徒
なかのよい生徒
かんがえる生徒
みずから行う生徒

つながりと感謝でつくる「幸せ」

「ウェルビーイング(well-being)」という言葉が、あちこちで聞くようになりました。

ウェルビーイングとは、「**人が心もからだも幸せな状態にあること**」です。この言葉は、「我が社は、従業員とその家族のウェルビーイングの実現をめざして…」や「教育活動をウェルビーイングの視点から見直さなければならない…」というような使われ方をします。グローバル化と多様化が急速に進む現代社会において、今、さまざまな場面で注目されている考え方であり、近年注目を集めるSDGsの達成にも求められる考え方として世界的にも認識されるようになってきています。簡単に言えば、**今を生きる私たちは、どうすれば幸せになれるのか？**という問いに1人ひとりが答えていくことが求められているということです。

慶應義塾大学の前野隆司教授の研究グループは、人がどのようなときに幸福を感じるかについての因子分析を、コンピュータを使っていねいに行い、その結果、右のように4つの因子があることを明らかにしました。

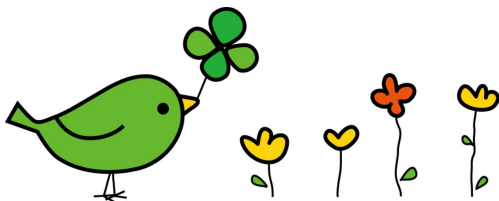
※因子(いんし)…ある結果を成り立たせるもとになる要素

そのうちの1つが、**つながりと感謝の因子**であり、『「ありがとう」因子』と名付けています。人に幸せをもたらすものは、多様な人とつながりを持ち、人を喜ばせたり、人に親切にしたり、感謝したりすることだと言うのです。

前野教授は、次のように言います。「人を幸せにしようとするれば、自分も幸せになるわけで、身近な人から世界中の人々に至るまで、感謝が広くて深い人ほど幸せを感じやすい。たとえ苦手な人がいても、先入観を取り払えば、相手のいいところや素敵なおとこが見えてくる。まずはそれを見つけ出して感謝すること。それが幸せになる第一歩です。」と。これからの私たちの生き方のヒントになりますね。

田上中では、長年にわたってボランティア活動を推進してきました。上記にある「つながり」と「感謝」という視点からとらえなおしてみると、ボランティア活動後の気持ちのよさは、この「幸せ感」であったと言えます。また、一度ボランティアに参加した子らが、休日にもかかわらず、二度、三度とボランティアに向き合える秘密も、ここにありそうです。

第1因子 「やってみよう」因子 (自己実現と成長)	第2因子 「ありがとう」因子 (つながりと感謝)
第3因子 「なんとかなる」因子 (前向きと樂觀)	第4因子 「ありのままに」因子 (独立と自分らしさ)



11月26日(日)、5回目(最終回)となる**田上中ポイ捨てクリーンウォーク**を予定しています。

みなさんも、いっしょにやりませんか。いっしょにウェルビーイングを成(な)してみませんか。▼関津かかし祭会場周辺の美化にも



▲ 10/15 第4回 田上中ポイ捨てクリーンウォークのようす



第4回田上中ポイ捨てクリーンウォークには、地域の方だけでなく、小学生や本校の卒業生も参加していただきました。活動の「輪」が広がったことを実感し、「幸せ感」の増すうれしい回となりました。ありがとうございました。



▲ 10/14 上田上小の運動会へのボランティア参加(リレー対決)のようす

引き継がれるバトン ～新部長の抱負～

各部の力強い抱負を、次に紹介します。

サッカー部がめざすもの

僕たちサッカー部は、合同チームで日々活動しています。僕たちが目標としている県大会出場に向けて、お互い切磋琢磨していきたいです。そのためには、チーム内で声を掛け合い、コミュニケーションをとり、勝ちにこだわってプレーしていきたいです。(サッカー部 ■■■■■)

チームワークを大切に

バスケット部は、2年生5人、1年生9人で、公式戦1勝以上を目標にして日々練習しています。おもにディフェンスの駆け引きやディフェンスからオフェンスへの切り替えを意識して練習しています。チームワークを大切にしてみんなで勝利をつかみ取りたいです。(バスケットボール部 ■■■■■)

自分なりの目標を持って

僕がめざしている陸上部は、仲のよい雰囲気をつけ、1人ひとりが目標を持って練習に取り組んでいく部です。自分なりの目標を持つことで、どうすればその目標を達成できるか考え、しっかり練習に取り組むことができ、成長していけるからです。(陸上部 ■■■■■)

切りかえ上手

僕たちバドミントン部(男子)では、マジメな時は引き締め、おちやらかす時はおちやらかす、めりはりのある部活動をめざしています。達成のためにも、部員で仲を深め、達成へと近づけていきたいです。(バドミントン部 ■■■■■)

バド部がめざすもの

私たちバドミントン部(女子)は、これまで目標にしていた市ベスト8という目標をまだ達成できていないので、今度は実現できるようにがんばります。(バドミントン部 ■■■■■)

ソフトテニス!!

私たちソフトテニス部の目標としている個人戦県大会2ペア以上出場、団体戦県大会出場をめざして、日々練習しています。活動中は、楽しみながらも、アドバイスし合い、お互いに高め合っています。これからも、チームで協力し合っていきたいと思います。(ソフトテニス部 ■■■■■)

11月の予定



- 2日(木) 避難訓練
- 3日(祝) 文化の日
- 6日(月) 田上中コミュニティスクール(参観・協議)
- 9日(木) 2年救急救命講習
- 10日(金) 大津市駅伝大会
- 13日(月) 1年校外学習(学区地域)
2年校外学習(京都方面)
3年期末テスト①
- 14日(火) 3年期末テスト②
- 16日(木) いじめ防止の小中連携活動
- 17日(金) 県駅伝大会
学校評価アンケート(～30日)
- 21日(火) 校則見直しに係る学級会
- 22日(水) 1・2年期末テスト①
- 23日(祝) 勤労感謝の日
- 24日(金) 1・2年期末テスト②
- 26日(日) 第5回田上中ポイ捨てクリーンウォーク

(田上中コース)

※寒くなりますので、体調管理に努めましょう。

秋季総体(10/20)のおもな戦績

●サッカー

田上・南郷中 3 - 2 打出中 0 - 7 皇子山中

●陸上競技(県)

入賞なし

●柔道(県)

個人戦のみ
男子個人各体重別

■ ■ ■ ■ 優勝
■ ■ ■ ■ 2位
■ ■ ■ ■ ベスト8
女子個人 ■ ■ ■ ■ 2位



●バドミントン(市)

男子団体 田上中 2 - 1 栗津中
0 - 2 瀬田北中
個人 ■ ■ ■ ■ ベスト8
女子団体 田上中 0 - 2 瀬田中



●バスケットボール(男)

田上中 29 - 102 真野中

●バレーボール(女)

田上・南郷中 2 - 0 栗津中 2 - 1 堅田中
0 - 2 日吉中



●ソフトテニス(女)(市)

団体 田上中 0 - 3 附属中
個人 ■ ■ ・ ■ ■ ペア ベスト8

■個人参加

硬式テニス(県)

■ ■ ■ ■ 2回戦突破 県ベスト8

感謝

バレー部は、南郷中と合同で活動をさせてもらっています。合同チームを組むのは大変なことなのに、このような形で組んでもらえたことに感謝をしています。なので、感謝を決して忘れずに、全力で約1年間がんばっていききたいと思います。(バレーボール部 ■■■■■)

全国で活躍

僕たち柔道部は、全国で活躍するために日々活動しています。そのために、質の高い練習、自主トレーニングで、1人ひとりが勝つために努力し、協力していきます。目標を達成できるようにがんばります。応援よろしくをお願いします。(柔道部 ■■■■■)

私たちの音楽

吹奏楽部は、今までのような温かい雰囲気を保つとともに、もっともっと自分たちで考えて行動できるような自主性のある部活動にしていきたいです。そして、吹奏楽の大会だけでなく、様々な地域のイベントなどでも演奏し、私たちの「音」を届けていきたいです。(吹奏楽部 ■ ■ ■)

個性の尊重

文化総合部は、絵を描いたり、文章を書いたり、科学的な実験や観察をしたりするのが好きな人が集まった部活動です。文化祭や研究発表大会に向けて皆で協力して活動することもあります。今後も、1人ひとりの個性を大切にする部活動でありたいです。(文化総合部 ■■■■■)

「本」と出会いに図書室へ行こう!

本年度より学校司書が配置され、書架の整備はもちろん、新着図書やおすすすめの本の紹介など、充実した図書室経営をしていただいています。おかげさまで、子どもが本を手にする機会もぐんと増えています。

さあ、読書の秋! 図書室の本たちは、あなたが手に取ってくれることを待っています。

